

平成21年度 出版部活動報告

出版部では、例年通り、1学期末と2学期末にそれぞれ「都中英研だより」を発行し、年度末に本誌「都中英研会報」を発行した。これらの機関誌は、都中英研の活動内容を都内各中学校の英語科教員に広く知っていただくとともに、情報交換の場として、英語科教員相互の連携を深め、都の中学校英語教育の一層の充実、発展のために役立たせることを目的としている。そして、これらの機関誌を都内の全中学校及び教育諸機関等へ配布している。予算の都合上、都内全英語科教員への配布がままならない状況にある。その補完のため「都中英研ホームページ」にも連携すると共に、都外へも広く都中英研の活動を紹介するよう努めた。平成21年度の活動状況は、以下の通りである。

・「都中英研だより」第57号(7月17日発行)

都中英研会長挨拶、中英研総会報告、中英研年間事業計画、主な研究会協議会の案内、役員紹介、コミュニケーションテスト紹介、その他のお知らせ、等を掲載した。

・「都中英研だより」第58号(12月3日発行)

関プロ東京大会に向けて「運営準備進捗状況の報告」、各地区英語研究会の紹介（大田区の取り組み）、各市区町村英語教育研究部部長会・幹事会の報告、その他のお知らせ、等を掲載した。

・「都中英研会報」第68号(3月上旬発行)

都中英研の年間活動報告や英語教育活動全般のまとめとして、都中英研会長所感、文科省・都教育委員会等英語教育関係所感、英語学芸会報告、都研修センター報告、各地区活動状況、中英研事業報告、各部活動報告、等を掲載し発行した。

部会は、機関誌の編集会議や発送作業のため年5回開いた。昨年度より試みた都内全市区からの「都中英研会報」各地区活動状況報告を定着するよう、編集作業の効率化をさらに高めた。また今年度は、編集部員の英語教育への識見を高めるため、「新学習指導要領」の実践研究に着手し自己研鑽にも努めた。

(出版部長 池田 武男)